



我妻とくお議会レポート

No. 53

我妻徳雄事務所

米沢市大字口田沢1308-2

TEL. FAX 0238-31-2212

メール waga1308@ms3.omn.ne.jp

ゆきしろ

9月議会

防災対策の強化などを一般質問

9月定例会（議会）において、「防災対策の強化」「ごみの減量化に向けて」「公立小中学校の教員の労働実態等」の3点について一般質問し、多くの提案・提言を行いました。

議案はすべて原案のとおり可決しました。また、「地方財政の充実・強化を求める意見書」「平成30年産以降の米政策の見直しに関する意見書」「全国森林環境税の創設に関する意見書」などを可決し、国に意見書を提出しました。

「受援計画」の策定を

「とくお」大規模災害時には、避難所の運営や支援助物の仕分けなど、重要な業務を自治体が担わなければなりません。同時に、継続する通常業務にも対応する必要があります。

大規模災害発生後に実施すべき業務を適切に行うためには、外部からの応援が必要です。他の自治体や関係機関、ボランティアなど多方面からの応援を最大限に活かすために、支援を要する業務や、受入体制を定める『受援計画』の策定が必要ではないでしょうか。

「市民環境部長」昨年の熊本地震や一昨年の関東東北豪雨等の大規模災害では、被災地外の自治体や、

企業、ボランティア団体等により、さまざまな種類の支援が行われ、大きな役割を果たしました。一方で被災自治体の受援体制が十分に整備されておらず、多くの混乱が見られたとの報告があります。受援計画の必要性、重要性は認識しています。現在、業務継続計画の策定に取り組んでいます。業務継続計画と受援計画は関係する部分が多くあります。なるべく早い時期に策定します。



「災害ごみ処理計画」を策定

「とくお」大規模災害時には、建物等被害からの瓦れきなど、平常時とは異なる膨大な量の災害廃棄物が発生します。

廃棄物処理能力を計算することや、災害発生後の廃棄物の仮置き場、処理が必要な廃棄物の暫定推計量の試算など、災害廃棄物処理に関して具体的かつ実効性のある対策を事前に講じておく必要があります。『災害ごみ処理計画』の策定が必要ではないでしょうか。

「市民環境部長」多発している大規模災害が本市で発生した場合、災害廃棄物の処理などを市単独で対応するには限界があります。事前に周辺自治体や民間事業者等と協議し十分な対策を講じておくことが重要です。

現在、山形県は『災害廃棄物処理計画』の策定作業を進めています。迅速に災害廃棄物の収集運搬や処理などを行うために、県の計画及び地域防災計画との整合性を図りながら、計画策定に取り組んでいきます。



教員の長時間労働解消に向けて

「とくお」昨年実施された公立小・中学校教員の勤務実態調査によりまずと、全国の小学校の約3割、中学校の約6割の教員が、過労死ラインの週20時間以上の残業をしているとの結果が出ています。本市の状況はどうなっているのでしょうか。

「教育長」本市では、出退勤時刻表を使って教員の労働時間の把握と管理を行っています。本市でも全国調査と同様に教員が長時間労働している



状況です。教職員の健康問題も増えてきています。各学校の状況や教員の働き方など、実態に応じた対応を行うよう指導します。勤務時間の把握にタイムカードなどの導入も検討してまいります。

民生常任委員会行政視察

民生常任委員会は、地域医療、病院建替への先進事例を視察してきました。



◆栃木県／小山市
「地域医療を守る取り組み」

◆岐阜県／下呂市
「下呂市立金山病院の建設経過と施設概要」

◆三重県／桑名市

「桑名市総合医療センターの地方独立行政法人化への経緯」

◆愛知県／東海市
「いきいき元氣推進事業」

「ごみの排出量」を考える

我妻とくお 一般質問から

2016年度のごみの総排出量は、26,762tで、1人1日当たりのごみ排出量は883gです。資源化量は3,241tで、リサイクル率は12.1%です。リサイクル率は県内でも下位に位置し、鮭川村の50.8%と比較すると大きく遅れています。

ごみのリサイクルを進めよう!

2012年度以降、ごみの総排出量と1人1日当たりのごみ排出量は、順調に減少しています。一方で、資源化量及びリサイクル率もごみ排出量とともに低下しています。資源化を一層推進するために、多くの割合を占める可燃性ごみのリサイクル率の向上が必要です。生活水準の向上や産業構造の変化により、ごみの種類や材質は多様化しています。それに対応した収集体系の確立と、資源化が求められています。豊かな美しい自然を次世代に引き継ぐために、地球上の限りある資源を有効に活用し、浪費を避け、最大限リサイクルを図ることが重要です。私たちの生活は、一人ひとりがごみ問題を意識して、環境に配慮した生活や行動が求められています。



委員会の模様は米沢市議会のホームページから映像で見ることができます

我妻とくおのホームページ

http://
www3.omn.ne.jp/~waga1308/

毎日更新中!

議員活動を全て公開

..... どうだべなあ

▼衆院選の結果をどう見て、今後をどのように考えるべきだろうか。政権への不支持が広がっているにもかかわらず、野党分裂の結果、与党は3分の2の議席を獲得した▼安倍首相は選挙後に「党内で議論を深め、憲法審査会に党の案を提出したい。与野党を問わず幅広く合意を形成するために努力したい」として、改憲へ強い意欲を示した。自民党は今回の選挙で、初めて党の主な公約に改憲を明記した▼2015年には、集団的自衛権の行使を可能にする安保関連法を作り、今度は、平和憲法第9条に、自衛隊の存在を明示する改憲案を公言した▼どんな名目であっても、戦争はやってはいけない。良い戦争など決してない。平和が一番! (漢)